

令和 7 年度標茶町病院事業会計決算審査意見

第 1 審査の概要

1 審査の対象

令和 7 年度標茶町病院事業会計決算

2 審査の期日

令和 8 年 6 月 1 9 日

3 審査の書類

(1) 決算報告書

(2) 財務諸表

ア 損益計算書

イ 剰余金計算書

ウ 剰余金処分計算書

エ 貸借対照表

(3) 附属書類

ア 事業報告書

イ キャッシュ・フロー計算書

ウ 収益費用明細書

エ 固定資産明細書

オ 企業債明細書

4 審査の方法

審査にあたっては、送付を受けた決算報告書、財務諸表及び事業報告書等の附属書類について、関係諸帳簿の照合とともに、関係法令に準拠して作成され、当事業の経営成績並びに財政状況を適正に表示されているか否か、予算執行の適否等についても内容説明を求め審査を実施しました。

第 2 審査の結果

審査に付された決算報告書、財務諸表等は、関係法令に準拠して作成されており、決算の諸計算はいずれも正確であるとともに、令和 8 年 3 月 31 日現在における財政状況及び経営成績を適正に表示されているものと認められます。

財務事務については、総体として適正に執行されたものと認めます。

審査結果の概要は以下のとおりです。

1 予算執行状況

本年度の予算執行状況は次表のとおりです。

(1) 収益的収入及び支出について

収益的収支の状況

(単位：円・%)

区分		予算額	決算額	執行率		予算額に比べ決算額の増減・不用額
				R 7 年度	R 6 年度	
収入	医業収益	722,624,000	(718,377,908) 712,320,045	(99.4) 98.6	(97.2) 96.3	(△ 4,246,092) △ 10,303,955
	入院収益	265,720,000	(243,566,307) 243,566,307	(91.7) 91.7	(90.2) 90.2	(△ 22,153,693) △ 22,153,693
	外来収益	181,500,000	(211,477,026) 211,460,287	(116.5) 116.5	(102.8) 102.8	(29,977,026) 29,960,287
	他会計負担金	196,878,000	(196,878,000) 196,878,000	(100.0) 100.0	(100.0) 100.0	(0) 0
	その他医業収益	78,526,000	(66,456,575) 60,415,451	(84.6) 76.9	(101.0) 91.8	(△ 12,069,425) △ 18,110,549
	医業外収益	691,250,000	(626,829,913) 626,597,218	(90.7) 90.6	(97.0) 96.9	(△ 64,420,087) △ 64,652,782
	受取利息配当金	1,000	(12,500) 12,500	(1,250.0) 1,250.0	(20.0) 20.0	(11,500) 11,500
	他会計補助金	275,145,000	(199,737,000) 199,737,000	(72.6) 72.6	(93.3) 93.3	(△ 75,408,000) △ 75,408,000
	他会計負担金	402,148,000	(402,148,000) 402,148,000	(100.0) 100.0	(100.0) 100.0	(0) 0
	患者外給食収益	2,310,000	(709,230) 644,754	(30.7) 27.9	(35.1) 31.9	(△ 1,600,770) △ 1,665,246
	長期前受金戻入	7,464,000	(7,464,733) 7,464,733	(100.0) 100.0	(98.6) 98.6	(733) 733
	その他医業外収益	4,182,000	(3,302,090) 3,133,871	(79.0) 74.9	(78.2) 75.5	(△ 879,910) △ 1,048,129
	国道補助金	0	(13,456,360) 13,456,360	— —	— —	(13,456,360) 13,456,360
	収入合計	1,413,874,000	(1,345,207,821) 1,338,917,263	(95.1) 94.7	(97.1) 96.6	(△ 68,666,179) △ 74,956,737
支出	医業費用	1,403,128,000	(1,328,141,538) 1,293,526,113	(94.7) 92.2	(91.3) 89.1	(74,986,462) 109,601,887
	給与費	881,436,000	(837,893,583) 837,336,783	(95.1) 95.0	(92.9) 92.8	(43,542,417) 44,099,217
	材料費	126,800,000	(116,070,345) 106,726,521	(91.5) 84.2	(87.2) 80.2	(10,729,655) 20,073,479
	経費	307,138,000	(272,489,096) 248,007,440	(88.7) 80.7	(86.5) 78.7	(34,648,904) 59,130,560
	減価償却費	79,401,000	(96,074,167) 96,074,167	(121.0) 121.0	(98.6) 98.6	(△ 16,673,167) △ 16,673,167
	資産減耗費	3,023,000	(3,019,774) 3,019,774	(99.9) 99.9	(97.2) 97.2	(3,226) 3,226
	研究研修費	5,330,000	(2,594,573) 2,361,428	(48.7) 44.3	(52.1) 47.5	(2,735,427) 2,968,572
	医業外費用	10,246,000	(7,354,287) 41,627,341	(71.8) 406.3	(80.5) 302.9	(2,891,713) △ 31,381,341
	支払利息及び企業債取扱諸費	2,856,000	(2,811,887) 2,768,425	(98.5) 96.9	(96.1) 95.6	(44,113) 87,575
	患者外給食材料費	1,890,000	(673,000) 623,148	(35.6) 33.0	(40.4) 37.4	(1,217,000) 1,266,852
	消費税及び地方消費税	5,500,000	(3,869,400) 3,869,400	(70.4) 70.4	(75.1) 75.1	(1,630,600) 1,630,600
	雑損失	0	(0) 34,366,368	(0.0) —	(0.0) —	(0) △ 34,366,368
	予備費	500,000	(0) 0	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0	(500,000) 500,000
	その他特別損失	0	(0) 0	— —	— —	(0) 0
	支出合計	1,413,874,000	(1,335,495,825) 1,335,153,454	(94.5) 94.4	(91.2) 91.2	(78,378,175) 78,720,546
(差引額) 当年度純利益			(9,711,996) 3,763,809			

<注>上段()内の数値並びに割合は消費税込の金額

本年度の予算執行状況は、収入においては予算額1,413,874,000円に対し、決算額は1,345,207,821円、執行率95.1%で、予算額に対し差引68,666,179円の減となっています。

支出については予算額1,413,874,000円に対し、決算額は1,335,495,825円で、執行率は94.5%です。

不用額78,378,175円の内訳は、医業費用では給与費、材料費、経費等で74,986,462円、医業外費用が2,891,713円、予備費が500,000円となっています。

(2) 資本的収入及び支出について

収入においては、予算額93,880,000円に対し、決算額は89,668,000円で、執行率は95.5%です。

支出については、予算額378,065,000円に対し、決算額は153,885,257円で、執行率は40.7%です。支出額に対する収入額が64,217,257円不足していますが、この不足額は、減債積立金処分額で全額を補てんされています。支出の内容は、建設改良費65,547,770円、企業債償還金が88,337,487円となっています。

資本的収支の状況

(単位：円・%)

区分		予算額	決算額	執行率		予算に比べ決算額の増減及び不用額
				R 7 年度	R 6 年度	
収入	出資金	93,880,000	(89,668,000) 89,668,000	(95.5) 95.5	(96.6) 96.6	(△ 4,212,000) △ 4,212,000
	企業債	0	(0) 0	(-) -	(-) -	(-) -
	補助金	0	(0) 0	(-) -	(-) -	(-) -
資本的収入合計		93,880,000	(89,668,000) 89,668,000	(95.5) 95.5	(96.6) 96.6	(△ 4,212,000) △ 4,212,000
支出	建設改良費	69,727,000	(65,547,770) 59,599,583	(94.0) 85.5	(93.3) 84.9	(4,179,230) 10,127,417
	企業債償還金	88,338,000	(88,337,487) 88,337,487	(100.0) 100.0	(100.0) 100.0	(513) 513
資本的支出合計		158,065,000	(153,885,257) 147,937,070	(97.4) 93.6	(97.0) 93.3	(4,179,743) 10,127,930
差引額			(△ 64,217,257) △ 58,269,070			

<注>上段()内の数値並びに割合は消費税込の金額

(3) その他の予算事項について

地方公営企業法施行令第17条第1項に規定する予算に係る主な事項の執行状況は次のとおりです。

- ア 起債の利率及び償還の方法は、予算に定められた範囲で執行されています。
- イ 議会の議決を経なければ流用することのできない経費は、給与費881,436,000円、交際費1,500,000円ですが、いずれも予算の範囲内で執行されています。
- ウ 他会計からの繰入金
一般会計から補助、負担をうける予算金額874,171,000円に対し、決算額は798,763,000円で、いずれも予算の範囲内で執行されています。

2 経営状況

(1) 経営成績

損益計算書に示されているとおり（記述並びに図表の数値は消費税抜きの金額で表示しています。）、本年度の総収益は1,338,917,263円、総費用1,335,153,454円で純利益3,763,809円を計上しています。

収益、費用を前年度と比較すると、総収益は6,380,937円の減、総費用は64,814,321円の増であり、純利益は前年度より71,195,258円の減となっています。

医業収支でみると収益712,320,045円に対し、費用は1,293,526,113円で差引581,206,068円の医業収益不足となります。

なお、経営成績及び主な利益指標の推移は次のとおりです。

経営成績の推移

(単位：円・%)

区分	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
総収益	1,338,917,263	1,345,298,200	1,143,783,637	1,208,185,209	1,138,963,702
うち医業収益	712,320,045	693,360,958	637,482,865	696,848,378	694,024,029
総費用	1,335,153,454	1,270,339,133	1,143,274,620	1,202,055,568	1,135,092,405
うち医業費用	1,293,526,113	1,228,296,954	1,098,950,982	1,155,000,351	1,088,845,578
当年度純利益	3,763,809	74,959,067	509,017	6,129,641	3,871,297
前年度繰越欠損金	-	-	-	-	-
当年度未処理欠損金	-	-	-	-	-
当年度利益剰余金	3,763,809	74,959,067	509,017	6,129,641	3,871,297
経常収支比率	100.3	105.9	100.1	100.5	100.3
医業収支比率	55.1	56.4	58.0	60.3	63.7

(数値は消費税抜き)

(2) 業務量(患者数)の状況

患者数は、入院患者が年間延べ8,331人で1日平均22.8人、前年度と比較すると33人減少し、外来患者数は年間23,400人で1日平均96.7人、前年度と比較すると257人の減少となっています。病床利用状況は、利用率38.0で前年度と比較すると0.2ポイント減少しています。患者一人当りの診療収入は、入院患者が29,236円で前年度と比較すると595円の増加、外来患者は9,037円で前年度の比較すると755円の増加です。

ア 診療日数

(単位：日)

区分	令和7年度(A)	令和6年度(B)	差引(A) - (B)
入院	365	365	0
外来	242	243	△ 1

イ 入院患者数

(単位：人)

区分	令和7年度(A)		令和6年度(B)		差引(A) - (B)		令和5年度	令和4年度	令和3年度
	延べ数	1日平均	延べ数	1日平均	延べ数	1日平均	延べ数	延べ数	延べ数
内科	8,100	22.2	7,926	21.7	174	0.5	7,358	8,230	8,224
外科	231	0.6	438	1.2	△ 207	△ 0.6	157	248	410
産婦人科	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0
小児科	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0
合計	8,331	22.8	8,364	22.9	△ 33	△ 0.1	7,515	8,478	8,634

* 病床は全て一般病床

ウ 病床の利用状況

区分	令和7年度(A)	令和6年度(B)	差引A - B	令和5年度	令和4年度	令和3年度
病床数(床)	60	60	0	60	60	60
年間延病床数(床)	21,900	21,900	0	21,960	21,900	21,900
年間患者数(人)	8,331	8,364	△ 33	7,515	8,478	8,634
病床利用率(%)	38.0	38.2	△ 0.2	34.2	38.7	39.4

エ 外来患者数

(単位：人)

区分	令和7年度 (A)		令和6年度 (B)		差引 (A)－(B)		令和 5年度	令和 4年度	令和 3年度
	延べ数	1日平均	延べ数	1日平均	延べ数	1日平均	延べ数	延べ数	延べ数
内科	16,976	70.1	16,945	69.7	31	0.4	17,280	18,449	18,738
外科	5,199	21.5	5,638	23.2	△ 439	△ 1.7	5,945	5,968	6,291
婦人科	236	1.0	211	0.9	25	0.1	190	208	186
小児科	989	4.1	863	3.6	126	0.5	897	750	645
合計	23,400	96.7	23,657	97.4	△ 257	△ 0.7	24,312	25,375	25,860

オ 患者一人1日当り診療収入

(単位：円)

区分	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	差引 (A)－(B)	令和 5年度	令和 4年度	令和 3年度
入院	29,236	28,641	595	27,734	28,409	28,081
外来	9,037	8,282	755	7,603	7,789	7,274

(3) 収益

本年度の総収益は、1,338,917,263円で、前年度1,345,298,200円に比較すると6,380,937円の減となっています。

内容は、医業収益が712,320,045円で、前年度693,360,958円に比較し、18,959,087円の増となっています。主なものは、入院収益が4,015,581円の増、外来収益15,524,465円の増、他会計負担金2,399,000円の増となっています。医業外収益626,597,218円は、前年度651,937,242円に比較し、25,340,024円の減となっています。これは他会計補助金が49,756,000円の減などによるものです。また、平成26年度の会計制度見直しに伴い、補助金等で取得した資産は長期前受金に整理され、当該減価償却見合分を収益化するための措置額として7,464,733円を計上しています。

収益の内訳

(単位：円・％・消費税抜き)

区分	令和7年度 (A)		令和6年度 (B)		差引 (A)－(B)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	前年比
医業収益	712,320,045	53.2	693,360,958	51.5	18,959,087	102.7
入院収益	243,566,307	18.2	239,550,726	17.8	4,015,581	101.7
外来収益	211,460,287	15.8	195,935,822	14.6	15,524,465	107.9
他会計負担金	196,878,000	14.7	194,479,000	14.4	2,399,000	101.2
その他医業収益	60,415,451	4.5	63,395,410	4.7	△ 2,979,959	95.3
医業外収益	626,597,218	46.8	651,937,242	48.5	△ 25,340,024	96.1
受取利息配当金	12,500	0.1	200	0.1	12,300	6,250.0
他会計補助金	199,737,000	14.9	249,493,000	18.5	△ 49,756,000	80.1
他会計負担金	402,148,000	30.0	390,414,000	29.0	11,734,000	103.0
患者外給食収益	644,754	0.1	702,600	0.1	△ 57,846	91.8
長期前受金戻入	7,464,733	0.5	7,597,858	0.5	△ 133,125	98.2
その他医業外収益	3,133,871	0.2	3,537,584	0.2	△ 403,713	88.6
国道補助金	13,456,360	1.0	192,000	0.1	13,264,360	7,008.5
総収益	1,338,917,263	100.0	1,345,298,200	100.0	△ 6,380,937	99.5

（４）費用

総費用は、1,335,153,454円で前年度1,270,339,133円に比較すると64,814,321円の増となっています。

内容は、医業費用が1,293,526,113円で前年度1,228,296,954円に比較し、65,229,159円の増となっています。これは主に経費39,800,787円の増、減価償却費18,688,151円の増などによるものです。

医業外費用は41,627,341円で前年度42,042,179円に比較し、414,838円の減となっています。これは主に支払利息及び企業債取扱諸費3,521,829円の減によるものです。

費用の内訳

(単位：円・％・消費税抜き)

区分	令和7年度（A）		令和6年度（B）		差引（A）－（B）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	前年比
医業費用	1,293,526,113	96.9	1,228,296,954	96.7	65,229,159	105.3
給与費	837,336,783	62.7	840,642,390	66.2	△ 3,305,607	99.6
材料費	106,726,521	8.0	97,763,464	7.7	8,963,057	109.2
経費	248,007,440	18.6	208,206,653	16.4	39,800,787	119.1
減価償却費	96,074,167	7.2	77,386,016	6.1	18,688,151	124.1
資産減耗費	3,019,774	0.2	1,766,300	0.1	1,253,474	171.0
研究研修費	2,361,428	0.2	2,532,131	0.2	△ 170,703	93.3
医業外費用	41,627,341	3.1	42,042,179	3.3	△ 414,838	99.0
支払利息及び企業債取扱諸費	2,768,425	0.2	6,290,254	0.5	△ 3,521,829	44.0
患者外給食材料費	623,148	0.1	674,074	0.1	△ 50,926	92.4
消費税及び地方消費税	3,869,400	0.3	4,128,800	0.3	△ 259,400	93.7
雑損失	34,366,368	2.5	30,949,051	2.4	3,417,317	111.0
特別損失	0	0.0	0	0.0	0	—
その他特別損失	0	0.0	0	0.0	0	—
総費用	1,335,153,454	100.0	1,270,339,133	100.0	64,814,321	105.1

3 財政状況

貸借対照表に示されている資産、負債、資本の内容は次のとおりです。（記述の数値は消費税抜きで表示しています。）

<資産>

本年度の資産総額は、1,875,261,062円で、前年度1,857,933,483円に比較し、17,327,579円増加しました。

総資産のうち有形固定資産は、土地、建物、構築物、器械・備品、車両、リース資産で1,525,474,388円、前年度1,565,022,078円と比較して39,547,690円の減少です。無形固定資産は電話加入権388,032円で、固定資産の合計額は1,525,862,420円となりました。

流動資産の合計は349,398,642円で、前年度292,523,373円に比較し、56,875,269円の増加です。内訳については、現金・預金117,586,739円の増加、未収金58,374,153円の減少、貯蔵品2,337,317円の減少となっています。

<負債>

負債合計293,119,301円は、前年度369,223,531円と比較し、76,104,230円の減少です。

<資本>

資本金は、自己資本金で1,575,070,952円で前年度1,410,443,885円と比較し、164,627,067円の増加です。

剰余金は、資本剰余金が3,307,000円で前年度と同額で、利益剰余金が3,763,809円で前年度74,959,067円と比較し71,195,258円減少となり、剰余金合計は7,070,809円となっています。

むすび

以上、予算執行、経営状況、財政状況にわたる計数の表示と所見を述べてきましたが、総括として審査結果意見は次のとおりです。

令和7年度病院事業は、町民の健康保持に必要な医療を提供するため、内科、外科、婦人科、小児科、リハビリテーション科の5科目により、その経営に当たっています。

当年度の業務量は、入院延患者数8,331人（前年度8,364人）、外来延患者数23,400人（前年度23,657人）で、前年度と比較すると入院は33人の減少、外来は257人の減少です。

これらに従事する職員は、令和8年3月31日現在、86人（内27人は再任用職員・非常勤職員・会計年度任用職員・一般会計職員）で運営しています。

経営成績は、総収益1,338,917,263円、総費用1,335,153,454円で差引純利益3,763,809円が計上されました。

医業収支では、医業収益は712,320,045円、医業費用が1,293,526,113円、差引581,206,068円費用が上回っていますが、不足額については一般会計からの補助金と負担金601,885,000円（前年度639,907,000円）を主なものとする医業外収益により補てんされています。

また、医業費用は、前年度比105.3%の増となっています。

医業収支は、患者数、入院基本料等の変動がより大きく影響を及ぼすことから、医師、看護師、病院職員が一丸となって医業収益の確保、更には病院経営の安定に引続き努力されることを期待します。

資本的収支については、収入が89,668,000円で、支出が器械・器具購入、企業債償還金等の資本的支出額153,885,257円執行され、不足する額64,217,257円の財源は減債積立金処分額で補てんされています。

自治体病院を取り巻く医療環境は、医師及び看護師等の医療従事者の確保の問題や住民の減少に伴う患者数の減少等により非常に厳しい状況にあります。町民の生命と健康を守り、安心・安全な日常を支えていくため、病院関係者をはじめ行政や町民が一体となって安心して受診できる病院づくりに取組み、町民の期待に応えることができるよう、一層の経営努力を望みます。

資料 1

標茶町病院事業貸借対照表比較

(単位：円・％)

項 目	令和 7 年度 (A)		令和 6 年度 (B)		差 引 (A) － (B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	対前年比
1 固定資産	1,525,862,420	81.4	1,565,410,110	84.3	△ 39,547,690	97.5
(1) 土地	3,976,030	0.2	3,976,030	0.2	0	100.0
(2) 建物	1,309,069,634	72.1	1,336,697,274	72.1	△ 27,627,640	97.9
(3) 構築物	58,214,398	3.1	60,381,436	3.2	△ 2,167,038	96.4
(4) 器械・備品	132,888,575	7.1	143,024,787	7.6	△ 10,136,212	92.9
(5) 車両	349,951	0.0	349,951	0.0	0	100.0
(6) リース資産	20,975,800	1.1	20,592,600	1.1	383,200	101.9
(7) 建設仮勘定	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(8) 電話加入権	388,032	0.0	388,032	0.0	0	100.0
(9) 長期貸付金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2 流動資産	349,398,642	18.6	292,523,373	15.7	56,875,269	119.4
(1) 現金・預金	277,057,476	8.5	159,470,737	8.5	117,586,739	173.7
(2) 未収金	64,251,045	3.4	122,625,198	6.5	△ 58,374,153	52.4
(3) 貯蔵品	8,090,121	0.4	10,427,438	0.6	△ 2,337,317	77.6
資産合計 (1 + 2)	1,875,261,062	100.0	1,857,933,483	100.0	17,327,579	100.9
3 固定負債	32,932,769	1.8	43,282,391	2.3	△ 10,349,622	76.1
(1) 企業債	19,645,109	1.0	28,578,730	1.5	△ 8,933,621	68.7
(2) リース債務	13,287,660	0.7	14,703,661	0.8	△ 1,416,001	90.4
4 流動負債	122,256,132	6.5	181,366,007	9.8	△ 59,109,875	67.4
(1) 企業債	8,933,621	0.5	88,337,487	4.7	△ 79,403,866	10.1
(2) リース債務	3,474,371	0.2	2,931,702	0.2	542,669	118.5
(3) 未払金	54,425,206	2.9	37,168,201	2.0	17,257,005	146.4
(4) 引当金	46,528,000	2.5	44,863,000	2.4	1,665,000	103.7
(5) 預り金	8,894,934	0.5	8,065,617	0.4	829,317	110.3
5 繰延収益	137,930,400	7.4	144,575,133	7.8	△ 6,644,733	95.4
(1) 長期前受金	208,136,174	11.1	207,316,174	11.1	820,000	100.4
(2) 長期前受金収益化累計額	70,205,774	3.7	62,741,041	3.3	7,464,733	111.9
負債合計 (3 + 4 + 5)	293,119,301	15.6	369,223,531	19.9	△ 76,104,230	79.4
6 資本金	1,575,070,952	84.0	1,410,443,885	75.2	164,627,067	111.7
7 剰余金	7,070,809	0.4	78,266,067	4.2	△ 71,195,258	9.0
(1) 資本剰余金	3,307,000	0.2	3,307,000	0.2	0	100.0
イ 国庫補助金	3,307,000	0.2	3,307,000	0.2	0	100.0
(2) 利益剰余金	3,763,809	0.2	74,959,067	4.0	△ 71,195,258	5.0
イ 減債積立金	3,763,809	0.2	74,959,067	4.0	△ 71,195,258	5.0
ロ 当年度未処分利益剰余金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
資本合計 (6 + 7)	1,582,141,761	84.4	1,488,709,952	80.1	93,431,809	106.3
負債資本合計	1,875,261,062	100.0	1,857,933,483	100.0	17,327,579	100.9

<注>消費税は含まれていません。

病院経営管理指標

資料 2

項 目	積 算 基 礎	令和7年度数値		令和6年度数値		対前年比	備 考
		数 値	指 標	数 値	指 標		
1. 経常収支比率(%)	経常収益 経常費用 × 100	$\frac{1,338,917,263}{1,335,153,454} \times 100$	100.3	$\frac{1,345,298,200}{1,270,339,133} \times 100$	105.9	94.7	
2. 医業収支比率(%)	医業収益 医業費用 × 100	$\frac{712,320,045}{1,293,526,113} \times 100$	55.1	$\frac{693,360,958}{1,228,296,954} \times 100$	56.4	97.7	
3. 職員給与費対 医業収益比率(%)	職員給与費 医業収益 × 100	$\frac{837,336,783}{712,320,045} \times 100$	117.6	$\frac{840,642,390}{693,360,958} \times 100$	121.2	97.0	
4. 薬品費対 医業収益比率(%)	薬品費 医業収益 × 100	$\frac{77,583,028}{712,320,045} \times 100$	10.9	$\frac{70,292,754}{693,360,958} \times 100$	10.1	107.9	
5. 経費対 医業収益比率(%)	経 費 医業収益 × 100	$\frac{248,007,440}{712,320,045} \times 100$	34.8	$\frac{208,206,653}{693,360,958} \times 100$	30.0	116.0	
6. 薬品使用効率(%)	薬品収入 薬品使用額 × 100	$\frac{51,835,965}{44,345,458} \times 100$	116.9	$\frac{45,784,696}{38,997,437} \times 100$	117.4	99.6	薬品使用額は薬品費より検査試薬 血液を除いた金額
7. 企業債元利償還金対 医業収益比率(%)	企業債元利償還金 医業収益 × 100	$\frac{90,669,404}{712,320,045} \times 100$	12.7	$\frac{150,917,004}{693,360,958} \times 100$	21.8	58.3	
8. 病床利用率 (一般病床)(%)	年延入院患者数 年延稼動病床数 × 100	$\frac{8,331}{21,900} \times 100$	38.0	$\frac{8,364}{21,900} \times 100$	38.2	99.5	
9. 入院患者1人1日当り 診療収入(円)	入院収益 年延入院患者数	$\frac{243,566,307}{8,331}$	29,236	$\frac{239,550,726}{8,364}$	28,641	102.1	
10. 外来患者1人1日当り 診療収入(円)	外来収益 年延外来患者数	$\frac{211,460,287}{23,400}$	9,037	$\frac{195,935,822}{23,657}$	8,282	109.1	
11. 平均在院日数(日)	年延在院患者数 1/2(新入院患者数+退院患者数)	$\frac{8,331}{865}$	19.3	$\frac{8,364}{907}$	18.4	104.9	
12. 1日平均入院患者数(人)	入院患者数 入院診療日数	$\frac{8,331}{365}$	22.8	$\frac{8,364}{365}$	22.9	99.6	
13. 1日平均外来患者数(人)	外来患者数 外来診療日数	$\frac{23,400}{242}$	96.7	$\frac{23,657}{243}$	97.4	99.3	
14. 医師1人1日当り 医業収益(円)	医業収益 年延医師数	$\frac{712,320,045}{1,480}$	481,297	$\frac{693,360,958}{1,480}$	468,487	102.7	
15. 医業収益対 他会計繰入金比率(%)	他会計繰入金 医業収益 × 100	$\frac{888,431,000}{712,320,045} \times 100$	124.7	$\frac{950,000,000}{693,360,958} \times 100$	137.0	91.0	